

令和6年度

広島県教育委員会職員（学芸員）採用選考試験

第1次試験 専門試験

受験番号	
------	--

問1 博物館の設置及び運営について規定した博物館法（昭和26年12月1日法律第285号）第1条及び第2条について、（ ）の中に適切な語句を入れなさい。（同一番号の箇所には同一語句が入る。）

（目的）

第1条 この法律は、（ ① ）法（昭和二十四年法律第二百七号）及び（ ② ）芸術基本法（平成十三年法律第四百四十八号）の精神に基づき、博物館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もって国民の教育、（ ③ ）及び（ ④ ）の発展に寄与することを目的とする。

（定義）

第2条 この法律において「博物館」とは、歴史、芸術、（ ④ ）、産業、（ ⑤ ）等に関する資料を（ ⑥ ）し、保管（育成を含む。以下同じ。）し、（ ⑦ ）して（ ⑧ ）の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関（（ ① ）法による公民館及び図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）による図書館を除く。）のうち、次章の規定による登録を受けたものをいう。

2 この法律において「公立博物館」とは、（ ⑨ ）団体又は地方独立行政法人（地方独立行政法人法（平成十五年法律第百十八号）第二条第一項に規定する地方独立行政法人をいう。以下同じ。）の設置する博物館をいう。

3 この法律において「私立博物館」とは、博物館のうち、公立博物館以外のものをいう。

4 この法律において「博物館資料」とは、博物館が（ ⑥ ）し、保管し、又は（ ⑦ ）する資料（（ ⑩ ）的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。次条第一項第三号において同じ。）を含む。）をいう。

問2 以下の文は、「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成23年12月20日文科省告示第165号)の第5条である。( )の中に適切な語句を入れなさい。(同一番号の箇所には同一語句が入る。)

第5条 博物館は、( ① )、標本、文献、図表、( ② )、レコード等の資料(以下「( ① )等資料」という。)について、その所在等の調査研究を行い、当該( ① )等資料に係る学術研究の状況、地域における当該( ① )等資料の所在状況及び当該( ① )等資料の展示上の効果等を考慮して、基本的( ③ )方針に基づき、必要な数を体系的に( ④ )し、保管(育成及び現地保存を含む。以下同じ。)し、及び展示するものとする。

2 博物館は、( ① )等資料について、その( ④ )若しくは保管が困難な場合、その展示のために教育的配慮が必要な場合又はその館外への貸出し若しくは持出しが困難な場合には、必要に応じて、( ① )等資料を複製、模造若しくは模写した資料又は( ① )等資料に係る模型(以下「複製等資料」という。)を( ④ )し、又は製作し、当該博物館の内外で( ⑤ )するものとする。その際、( ⑥ )法(昭和四十五年法律第四十八号)その他の法令に規定する権利を侵害することのないよう留意するものとする。

3 博物館は、( ① )等資料及び複製等資料(以下「( ⑦ )」という。)に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料(以下「図書等」という。)の( ④ )、保管及び( ⑤ )に努めるものとする。

4 博物館は、その所蔵する( ⑦ )の( ⑧ )及び更新等に努めるものとする。

5 博物館は、当該博物館の適切な管理及び( ③ )のため、その所蔵する( ⑦ )及び図書等に関する( ⑨ )の体系的な整理に努めるものとする。

6 博物館は、当該博物館が休止又は廃止となる場合には、その所蔵する( ⑦ )及び図書等を他の博物館に( ⑩ )すること等により、当該( ⑦ )及び図書等が適切に保管、( ⑤ )されるよう努めるものとする。

問3

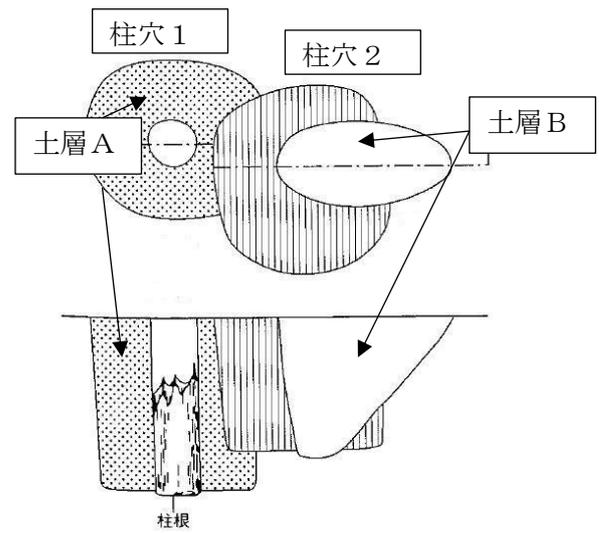
- (1) 博物館での資料保存において、虫類やカビ類等の生物被害への対策は重要な要素である。こうした生物被害への対応として、IPM (Integrated Pest Management : 総合的有害生物管理) という考え方があるが、どのようなものか。具体例を挙げつつ80~120字で記述しなさい。
  
- (2) 新規で収集された資料は、博物館に受け入れた段階において、原則、他の所蔵品と別の区画に保管される。その理由を資料保存の観点から100~150字で説明しなさい。

問4 次の広島県内の遺跡のうち3つを選び、それぞれ100字～200字で概要を説明しなさい。

- ① 冠遺跡
- ② 矢谷古墳（矢谷墳丘墓）
- ③ 下岡田官衙遺跡
- ④ 二子塚古墳
- ⑤ 吉川元春館跡

問5 右の図は、掘立柱建物を構成する柱穴を示したものである。図中の土層Aと土層Bは、それぞれ何を示しているか。

また、柱穴1と柱穴2を発掘する際に留意すべき点や、発掘からこの建物についてどのような情報が得られるかを250字～300字で説明しなさい。



文化庁(2010)「発掘調査のてびき」から引用

問6

- (1) 埋蔵文化財保護行政の中で行われる記録保存のための発掘調査について、その概要と留意すべき点を150字～200字程度で述べなさい。
  
- (2) 埋蔵文化財保護行政の業務には①把握・周知、②調整、③保存、④活用の4つの段階がある。このうち、②調整の段階で行う業務の内容を100字～150字程度で説明しなさい。

問7 次の用語のうち5つを選び、それぞれ100字程度で概要を説明しなさい。

- ① 上黒岩岩陰遺跡
- ② 三内丸山遺跡
- ③ 登呂遺跡
- ④ 水月湖年縞
- ⑤ 大宰府
- ⑥ 黒曜石
- ⑦ 石棒
- ⑧ 蛇行剣
- ⑨ 漆紙文書
- ⑩ 黒色土器

【メモ用紙】